

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 コーアツ工業株式会社

上場取引所 大証 二部・福証

コード番号 1743 URL <http://www.koatsuind.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 純孝

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 西 成人 TEL (099) 229-8181

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績 (平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	1,488	△ 3.9	△ 42	-	△ 40	-	△ 24	-
24年9月期第1四半期	1,548	△ 2.4	39	17.8	40	42.9	43	△ 81.3

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 △10百万円 (-) 24年9月期第1四半期 41百万円 (△82.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整 後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	△3.29	-
24年9月期第1四半期	5.78	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	9,850	5,871	59.6
24年9月期	9,777	5,920	60.5

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 5,871百万円 24年9月期 5,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	-	0 00	-	5 00	5 00
25年9月期	-	-	-	-	0 00
25年9月期(予想)	-	0 00	-	5 00	5 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想 (平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当 期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,315	6.0	139	296.9	134	224.0	120	153.4	15.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

②①以外の会計方針の変更 : 無

③会計上の見積りの変更 : 有

④修正再表示 : 無

(4) 発行済株式総数（普通株式）

① 期末発行済株式総数（自己株式を含む）	25年9月期 1Q	7,600,000 株	24年9月期	7,600,000 株
----------------------	-----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	25年9月期 1Q	10,090 株	24年9月期	10,090 株
-----------	-----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期 1Q	7,589,910 株	24年9月期1Q	7,589,910 株
------------------	-----------	-------------	----------	-------------

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興関連需要等により緩やかな景気回復持ち直しの動きが見られましたが、欧州債務危機や中国での内外景気鈍化など先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、東日本大震災の復興関連事業、後半にかけて発生したインフラ補修整備への緊急課題等はみられるものの、公共事業予算は依然として低水準で推移しております。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は当期経営基本方針として「全社員一丸となって、受注体制や施工体制、管理体制を再構築して収益性を高め、企業価値の向上を図る。」を掲げ、鋭意努力してまいりましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は、14億88百万円と前年同四半期に比し60百万円（3.9%減）減少となりました。経常損益、四半期損益は完成工事高の減少により経常損失40百万円（前年同四半期は経常利益40百万円）、四半期純損失24百万円（前年同四半期は四半期純利益43百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

a. 建設事業

当第1四半期連結累計期間における建設事業の完成工事高は、11億80百万円（前年同四半期比7.5%減）となりました。主な完成工事は、鹿児島県 道路整備（交付金）工事（重久23-1工区）2億8百万円（うち当連結累計期間完成工事高24百万円）、千葉県 圏央道大和田第1・第2跨道橋工事 94百万円（うち当連結累計期間完成工事高38百万円）等であります。完成工事高の減少により営業利益は37百万円（前年同四半期比66.7%減）となりました。

b. コンクリート製品事業

当第1四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の売上高は、2億66百万円（前年同四半期比13.8%増）となりました。仕入商品売上高の増加に伴う売上原価率の上昇により営業損失は1百万円（前年同四半期は営業利益10百万円）となりました。

c. 不動産賃貸事業

当第1四半期連結累計期間における不動産賃貸事業の売上高は、23百万円（前年同四半期比24.6%減）となりました。売上高の減少により営業利益は7百万円（前年同四半期比45.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は98億50百万円で、前連結会計年度末に比し73百万円増加しました。主な要因は現金預金が3億13百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金等が2億47百万円、未成工事支出金が1億6百万円増加したことによるものであります。

負債は39億78百万円で、前連結会計年度末に比し1億21百万円増加しました。主な要因は長期借入金67百万円、未成工事受入金が24百万円減少した一方、支払手形・工事未払金等が1億18百万円増加したことによるものであります。

純資産は58億71百万円で、前連結会計年度末に比し48百万円減少しました。主な要因は利益剰余金の減少額62百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月の業績予想につきましては、平成24年11月9日に公表しました「平成24年9月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更に伴う影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	736,078	423,049
受取手形・完成工事未収入金等	1,215,607	1,463,202
販売用不動産	96,079	96,079
未成工事支出金	262,425	369,108
商品及び製品	134,904	139,389
仕掛品	3,029	2,836
材料貯蔵品	25,668	19,469
その他	151,791	214,454
貸倒引当金	△3,058	△6,349
流動資産合計	2,622,527	2,721,240
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,262,740	1,248,790
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	228,821	230,654
土地	4,316,018	4,286,018
建設仮勘定	22,802	23,267
有形固定資産合計	5,830,383	5,788,730
無形固定資産	37,512	36,592
投資その他の資産		
投資有価証券	953,045	975,434
その他	599,894	593,067
貸倒引当金	△266,147	△264,726
投資その他の資産合計	1,286,793	1,303,775
固定資産合計	7,154,689	7,129,098
資産合計	9,777,216	9,850,338

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,349,023	1,467,595
短期借入金	349,184	619,184
未払法人税等	23,612	6,111
未成工事受入金	427,849	403,795
完成工事補償引当金	3,000	4,300
工事損失引当金	20,960	19,136
賞与引当金	23,130	11,952
その他	571,592	418,886
流動負債合計	2,768,354	2,950,962
固定負債		
長期借入金	1,032,301	965,005
その他	56,508	62,797
固定負債合計	1,088,809	1,027,802
負債合計	3,857,164	3,978,765
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	3,315,824	3,252,881
自己株式	△3,243	△3,243
株主資本合計	5,910,081	5,847,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,971	24,434
その他の包括利益累計額合計	9,971	24,434
純資産合計	5,920,052	5,871,572
負債純資産合計	9,777,216	9,850,338

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,548,583	1,488,377
売上原価	1,323,455	1,344,755
売上総利益	225,127	143,621
販売費及び一般管理費	186,070	185,630
営業利益又は営業損失(△)	39,057	△42,008
営業外収益		
受取利息	30	27
受取配当金	1,868	2,042
受取賃貸料	2,210	2,453
その他	7,051	6,229
営業外収益合計	11,160	10,752
営業外費用		
支払利息	7,937	6,434
その他	1,449	2,439
営業外費用合計	9,386	8,874
経常利益又は経常損失(△)	40,831	△40,130
特別利益		
固定資産売却益	—	18,645
特別利益合計	—	18,645
特別損失		
固定資産除却損	160	218
特別損失合計	160	218
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	40,671	△21,703
法人税、住民税及び事業税	4,693	4,901
法人税等調整額	△7,898	△1,616
法人税等合計	△3,204	3,285
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	43,876	△24,988
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43,876	△24,988

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	43,876	△24,988
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△2,229	14,463
その他の包括利益合計	△2,229	14,463
四半期包括利益	41,647	△10,524
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,647	△10,524
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
〔セグメント情報〕

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年10月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産賃貸 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,276,484	233,898	31,106	1,541,488	7,095	—	1,548,583
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	327	327	1,352	△1,680	—
計	1,276,484	233,898	31,434	1,541,816	8,448	△1,680	1,548,583
セグメント利益又は損 失 (△)	111,450	10,311	13,791	135,553	△804	△95,691	39,057

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業を含んでおります。
2. セグメント利益調整額△95,691千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年10月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産賃貸 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,180,566	266,171	23,452	1,470,191	18,186	—	1,488,377
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	39,644	327	39,972	998	△40,971	—
計	1,180,566	305,816	23,780	1,510,163	19,184	△40,971	1,488,377
セグメント利益又は損 失 (△)	37,140	△1,250	7,540	43,430	2,419	△87,858	△42,008

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおります。
2. セグメント利益調整額△87,858千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。